## 平成29年2月号 第446号

## 『今年の目標とする漢字』

1年間の世相を表す漢字1文字が全国から選ばれ、京都市の清水寺で揮毫(きごう)される様子が毎年「12月12日の漢字の日」に報道されます。日本漢字能力検定協会が行うこのイベントは1995年(平成7年)から始められ、その年は何が選ばれるかと話題になります。

昨年1996年は「金」の字が選ばれました。この漢字の読み方としては、キン・コン・かね・かな・ こがね、などがあり、それぞれいろんな思いがあることでしょう。

ちなみにこの「金」は、2000年と2012年にも選ばれ3回目となります。漢字のもつ意味をよく 調べ、考えると行動も変化します。

ところで、皆さんは今年2017年はどのような目標を立て、どんなことに力をそそいでいこうと決意していますか。興味と関心があります。

そこで、今、小学6年生と中学生の皆さんにアンケートし、どんな漢字を選んだかを聞きました。 6年生はもうすぐ中学生。今から楽しみと不安が入り混じった気持ちだと思います。

中学生の特に3年生は高校進学の受験を控え。毎日まいにちとても緊張した日々だと思います。誰もが通過するこの時期ですが不安もあることでしょうが、きっと乗り越えるでしょう。 以下、それぞれの思いを記してみます。ほかの学年の人たちは、まだまだ自分には関係ないことと気楽に考えるかも知れませんが、その時になってあれこれ心配することがあるでしょうから、いろんな意見や考え方を知るのも参考になると思います。そして自分ならこんな「漢字」を選ぶだろうなと考えてみましょう。

## 「中学生・高校生の選んだ漢字」

## 「小学6年生の選んだ漢字」